



「SPIDER の衝撃」

拝復

言うのもなんですが、**暑い**。例年の事になってきましたが「**猛暑お見舞い申し上げます**」。事務所の中はもちろんエアコンが効いていますので快適なのですが、一端外にでると、一歩、歩くごとに体からスタミナが失われていくのを感じます。バッグが重くなるので本来は嫌なのですが、**500CC のブルービック**は必需品です（キャンペーンに協力しています）^^；。日本では水の問題はあまり語られませんが、**実は非常に貴重な資源です**。地球は水の惑星などと表現されることがありますが、実際に人類が使える淡水の量はわずか、**2.5%**しかありません。そのうちのほとんどは極地の氷なので、実際に使用できる水の量は**0.008%**だそうです。**約 10 億 km³ です**。ただし量だけで言えば、世界の人々の必要量を賄うには十分。問題はそれが地域的に偏って存在していること。実際、世界各地で水を巡る紛争や水危機が起きているそうです。**事実、日本が食料自給率を 100%にしようとする、実は水が足りません**。日本は食糧を輸入する事を前提とした水資源国家です。

さて、今日の話は「SPIDER zero」。**ブログ**でも取り上げましたが、ほとんどの方はお聞きになったこともないものだと思います。**実は超大容量のハードディスク・レコーダーです**（単なる

テラです(笑) →



HDD レコーダーとの違いは後ほどゆっくりと)。業界で恐れられていた「**2 テラ問題**」**をあっさりクリアしました**。「**2 テラ問題**」とは、現行の地上波のテレビ放送を一週間分全局録画するには「**2 テラバイト**」のハードディスクがあれば良い。と言うものです。結構な事ではないですか？なにが問題か？

- ① 面倒な録画予約なしにタイムシフト視聴が簡単に実現。録画と言う概念がなくなります
- ② タイムシフト視聴においては**CM**を早飛ばしされることが多い
- ③ 視聴率と言う概念が成り立たなくなり、**CM**効果も落ちることからテレビ局は大打撃
- ④ 偶然視聴が成立しなくなる（普段、なんとなくみている番組ありますよね、あれです^^；）
- ⑤ 放送と言う概念が成り立たなくなる（もともとニュースとスポーツ以外は生で見る必然性はない）

と、まあ、**困るのはテレビ局と広告代理店だけ**と言えるのですが、彼らにとっては大打撃。

実機を見ましたがもうちょっとかっこ悪い(笑) →



出来ちゃいました。「SPIDER zero」。最大8局の全ての番組を24時間、一週間分全て録画します。録画と書きましたが、実際にはサーバーが家にある感覚に近い。録画された番組は古い物順に自動消去される仕組みになっています。開発をした PTP 社の HP から引用すると、

「従来のテレビ録画は、ビデオやハードディスクレコーダーなどで、事前に見たい番組を録画予約する必要がありました。しかし、『SPIDER zero』を使えば、設定したチャンネルで放送される全ての番組・CMを録画することができるので、録画予約が一切必要ありません。また、常に古い映像を自動上書きしているため、手動で消去する必要もなく、いつでも手元に最新1週間分のテレビ番組を溜めておくことができ、番組を見逃す心配がなくなります。」

8局ということは在京キー局で考えれば、NHK、日テレ、TBS、フジテレビ、朝日テレビ、TX、キー局だけでは6局、まだ2局追加できます。ETVを入れてもいいですし、必要なければHDDの容量に余裕が出来ますので、一週間と言わず10日分の放送が自動的に録画されることになります。

実はこの「SPIDER zero」ですが、実は、先行して「プロ用」としては既に販売をされています。企業の導入者数は既に150社。確かにこれがあれば、他社のCMの量、プロモーションがテレビでどの程度流されたのか一目瞭然です。もしかしたらオンエアを見た方がいらっしやるかもしれませんが、朝の情報番組の人気司会者もこの「プロ」の利用者です。どうりで情報通なわけだ^^；。

構想から9年、ようやく民生機が発売されました。この「SPIDER zero」は端に録画をする機械ではありません。ソフトウェアがすごい。ここが現在のHDDレコーダーと違うところです。

- ① 検索機能 番組表で探すのは当然として、自分の好きなテーマ、俳優、曲などあらゆるキーワードで検索をすることが出来ます。すごいのは番組だけでなくCMも検索範囲に入っています。これはインターネットを通じて「SPIDER zero」に検索のための情報が送られているからです。
- ② 選別機能 当たり前ですが、いない時間帯や局を指定することも出来ます。
- ③ 番組に対する感想をインターネットを通じてアップすることが出来、「SPIDER zero」ユーザーの間で共有することが出来ます。一種「YouTube」的な機能ですね。

しかし難点もいくつか（この時点で私はまだ実機を見ていません^^；）、

- ① 地上波アナログしか現在は対応できない(T_T)。あと3年後には役に立たなくなる？地デジへの切り替え後はアダプターを安価で提供するとありますが、ちょっと二の足を踏みますよね^^；
- ② インターネットへの常時接続が必要 ルーターを使えばいい話ですので、ま、クリアは出来ますね。
- ③ お値段。38万円(2.5TBモデル)。ネットサービス料金が1,000円/月。高い！

この段階では、私は「買わない」地デジはともかくBSにも対応していないようでは！

私が個人で購入するとしたら以下の条件を満たせればと、思っていました。

- ① デジタル放送対応（地デジ+BS+CS）
- ② 映像品質が現行の地上波アナログ程度（指定すればデジタル品質に対応）
- ③ 絶対額 20万円（税別）経費で買える（笑）。 要するに、先の商品だなと、思っていました。

近未来のイメージ写真です (笑) →



偶然友人から誘われて「テレビとネットの近未来カンファレンス」と言うセミナーに出かけました。セミナーだけなら行かなかったかもしれないのですが、「SPIDER zero」のデモがあると聞いて当日申し込みで行って来ました。

百聞は一見にしかず。これ、すごい！ <http://www.ptp.co.jp/spiderzero/>

- ① 検索機能ですが、たとえば「SMAP」の映像を探そうとするとリモコンで「S」と「M」を選ぶだけで **SMAP のでている番組や CM が全て瞬時に探すことができます**。この検索が非常に速い、と同時に「つながり検索」が可能。たとえば商品名や気になる共演者や番組 BGM、提供 CM まで表示されてくる。調べたいテーマ、たとえば「地球温暖化」と入力すれば番組、CM、特集、出演者まで提示される。ある種、**テレビのグーグルである**。
- ② 番組単位での管理をしています。スポーツ中継が延びようが雨天中止になろうがお構いなし。
- ③ **ソフトウェアが非常に使いやすい**。画面上で直感的に扱える。で、リモコンが素晴らしい。地デジ対

実際に数えて見たら 55 個のボタンが(T_T)→



応のリモコンだと何がなにやら分からないボタンが 50 個ぐらいついているが



←実際に触って見ましたがほとんど直感的に分かります

zero」のリモコンはこれ。聞けば「**携帯電話での操作を参考にした**」との事。実際に触らせてもらったが、老若男女誰でも使える。携帯電話よりもずっと簡単である。

- ④ **取りためた番組の呼び出しが異常に早い**。開発者は「0.2 秒にこだわった」という。実際、EPG 上の取り扱いは現在の HDD レコーダーと同じだが、番組の切り替えがほとんど「瞬時」。デジタル技術からすればなんと言うことはないのだろうが、とにかく速い。ストレスフリーなんてもんじゃない。
- ⑤ **スクリーンセーバー機能** これも面白い機能だが特に見る番組がない時に放っておくと PC のスクリーンセーバーよろしく、様々な番組が (30 秒ごと) BGV (無音) のように流れる。これで面白そうだなと思えば、リモコン操作一発で番組が頭出しから再生される。偶然視聴が成立する可能性がある。
- ⑥ 以上の機能がユーザー ID を登録する事で家族別に設定できる (5 人まで)

こう言うセミナーでのデモに対しては業界人が多いせいもあって、冷たい反応が多いのですが、会場から上がったのはどよめきだった。セミナー終了後場所を移して懇親会に行ったのだが、デモ機の前に人だかり。次々にリモコンに触っては驚きの声を上げている。すんげー！同行の友人は有吉社長に価格交渉をしていた (笑)。

なお、「SPIDER zero」はソニーのロケーションフリー対応。世界中で日本のテレビをいつでも、どこでも見ることが出来ます。**まさに、どこでもドア (笑)**。

←有吉社長、物凄くプレゼンがお上手です^^;

懇親会の時に PTP の有吉社長



とお話をする機会を持っていただいた。素直な感想を伝えた

実際にいるのかどうか知りませんが→(笑)



のですが、一点、「こんなすごいもの作っちゃって代理店とか TV 局のヒットマンに狙われませんか？」と少々おバカな質問をしてみた。

「大丈夫ですよ。むしろテレビ局の方が非常に興味を持っている、偶然視聴、時間の制約で見られなかった番組がかえって見られる。CM もコンテンツになる」。何よりテレビを見る人のパイが増える。そうなのだ。私は休日には 10 時前に起きることは非常に稀であるが、その中にはきっといい番組がいくつかはあるはず。飲んで遅く帰ったときには WBS を朝見れば良い。普段は見られないが内容が素晴らしい番組はあるのだ、きっと(笑)。

久しぶりに刺激的な商品を見た。我が家でも HDD 付 DVD プレーヤーが活躍しているが、裏番組が重な

おまけに最近初めて DVD に落とそうとしたら壊れていました(T_T)→



って見られない、家族と番組がぶつかる等の多少のコンフリクト配する必要はなくなる。何しろ全部撮っているのである。

がある。これがあれば何も心配

それ以上に自分が興味を持つテーマがどんな風にテレビで取り上げられているのか、網羅的に調べるこ



とができる。業務用として買おうよ～(笑)→経理担当 資産計上できるし^^;

テレビ局にとっては悪い話ではない、どの道 CM スキップは避けられない。かえって時間の制約から解き放たれるのは彼らも同じだ。だらだら視聴の下らない番組は作れなくなりますが。一番良いことはテレビの視聴者が増えるということでしょう。代理店は課金体系を変える必要がありますが。

この「SPIDER zero」はもしかしたらテレビ局の救世主になるかもしれない。

是非実機をご覧いただくことをお勧めしたい。ビックカメラ有楽町店と、ヨドバシ秋葉原マルチメディア館、ヨドバシ新宿西口本店。業界関係者はもちろん、一般の方にこそお奨め。ようやく主権がテレビ局から我々の手に戻ってきたのだ。同社の HP はこちら <http://www.ptp.co.jp/spiderzero/index.html>

PTP 社の社名の所以を聞いた **「Power to the People」** だそうである。素晴らしい！まさに消費者がテレビを情報メディアとして扱うパワーがこの「SPIDER zero」の本質である。念のため付け加えますが、PTP 社から宣伝費は一切いただいておりません^^;。少しおまけしてくれるかな(笑)。

ブログも毎日更新しています！(週休二日で)(笑)。 <http://rresearch.blog103.fc2.com/>

株式会社アール・リサーチ 〒271-0051 千葉県松戸市馬橋 1896-1 ヴィレッジ K・I 馬橋 3 F

Tel 047-342-3181 mobile 090-7428-8999 mail : ryubon@kkd.biglobe.ne.jp